

LAMP[®]

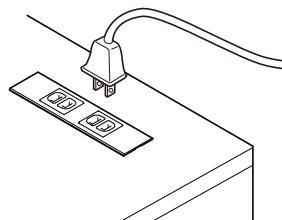
DMF2型・DMFH2型用

プレート取付枠 DMF2-B 取付・取扱説明書

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。
取付作業前に本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
取付後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

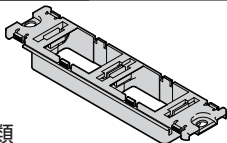
本製品について

- コンセントプレートDMF2型、DMFH2型用の取付枠です。
- 埋込コンセントの他、別売のLANコネクタ、USBコネクタ、HDMI用中継コネクタ、収納式ケーブルケース、USBコンセントなどと組み合わせることができます。



コンセント、コンセントプレートは別売品です。

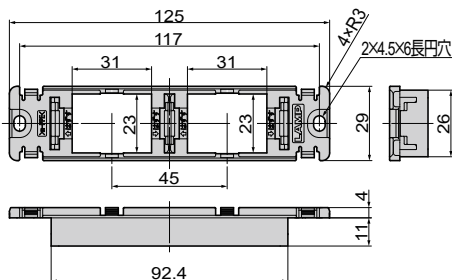
仕様・寸法



取付ねじ類

木の場合：十字穴付バインドタッピンねじ4×16・・・2ヶ(付属)

板金の場合：バインド小ねじM4、ナットM4、
平座金呼び径4・・・各2ヶ(お客様手配)



注文コード	品番	口数
210-040-777	DMF2-B	2

安全上の注意

取付上の注意

- ⚠ **警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
- ① 電気工事は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。
- ② 本製品を取り付ける部分は、器具の質量、操作力に十分耐えるよう、強度を確保してください。

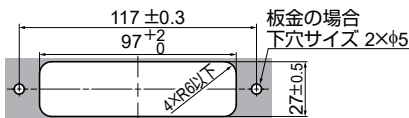
使用上の注意

- ⚠ **警告** 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
- ① 水滴のかかる場所や埃の多い場所では使用しないでください。漏電、火災の原因になります。
- ② 異常を感じたら、ただちに電源を切り、販売店・電気工事店にご相談ください。火災、感電の原因になります。
- ⚠ **注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。
- ① 本製品に塗料などを塗らないでください。破損の原因になります。

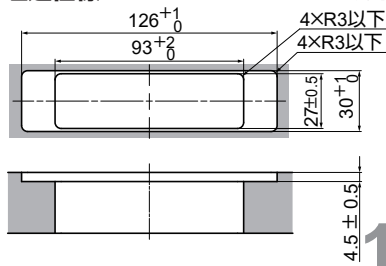
取付手順

1 取付穴加工図

面付仕様 コンセントプレートDMF2型を使用



埋込仕様 コンセントプレートDMFH2型を使用



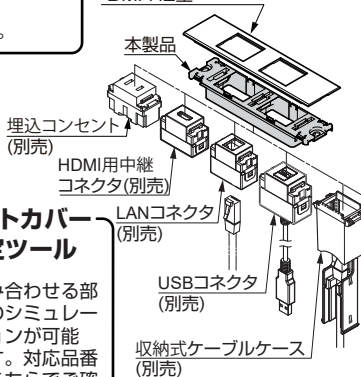
2 取付方法

[1] プレート取付枠に組み合わせる部品を選択する。

⚠ 注意

- プレート取付枠を取付面に固定する前にコンセントプレートと組み合わせないでください。爪部分が破損します。

コンセントプレート(別売)
・DMF2型
・DMFH2型



家具用コンセントカバー ・プレート選定ツール



組み合わせる部品のシミュレーションが可能で、対応品番はこちらでご確認ください。

埋込コンセント (別売)

【取付可能な埋込コンセントの代表例】

スガツネ : DM-A 型
神保電器^{※1} : NK SERIE
ニューマルドビーシリーズ
パナソニック^{※1} : フルカラーシリーズ
東芝 : E's (イーズシリーズ)
明工社 : ML カラーシリーズ

※1 神保電器製、パナソニック製は弊社で取り扱っています。

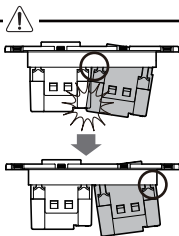
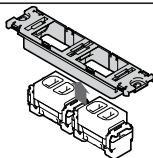
埋込充電用 USB コンセント (別売)

ねじ無し端子仕様(屋内配線・家具用)
棒端子仕様(家具専用)
差込プラグ仕様(家具専用)

⚠ 警告

- ・ USBコンセントは上向きでの使用はできません。差込口に水やほこりが入るとショートや異常発熱による発火のおそれがあります。
- ・ 詳細は配線器具に付属の取説をご覧ください。

[2] [1] で選択した部品の突起を、「パチン」と音がするまで押しつけ、端から順に取り付ける。

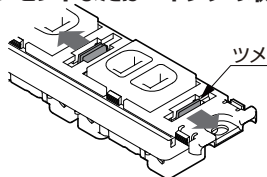


【1】で下方向に長い部品を選択すると、隣の部品にぶつかり、取り付けできないことがあります。

そのような場合は・・・

ぶつかった部品と離れている方の突起から押し付け、取り付けてください。

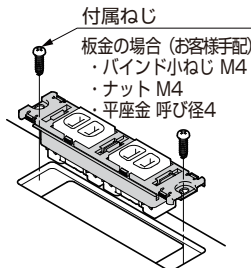
コンセントまたはコネクタの取外し方



天板へ取り付けていない状態で・・・

- ① 取り外したい部品を裏側からつまむ。
- ② 部品の両サイドにあるツメの一方を、本製品に刻印されている矢印方向(外側)へ倒す。
- ③ 部品を裏側から引き抜く。

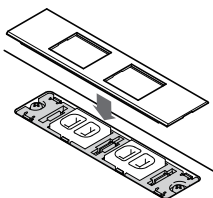
[3] 天板へ取り付け。
(イラストは埋込仕様を示します)



付属ねじ

板金の場合(お客様手配)
・バインド小ねじ M4
・ナット M4
平座金 呼び径4

[4] コンセントプレート(別売)を「パチン」と音がするまで押し付け、天板との間にすき間がでないように取り付ける。



コンセントプレートの取外し方

天板とコンセントプレートのすき間(●部2ヶ所あり)のどちらか一方にマイナスドライバーを奥まで挿入し、コンセントプレートを浮かせて外す。

